自立活動 教材教具

名称	前向き宣言4か条(夏休みの課題)
区分•項目	3 人間関係の形成 (3)自己の理解と行動の調整に関すること
課題内容	次のような生徒に対する課題
	他者の気持ちを考えることに課題がある。
	• 自分の意思を言葉で他者に伝えることに課題がある。
	• 昼休みの奉仕活動を通して、人の役に立つ喜びを感じられるように
	なってきている。
	ねらい
	 • 自分の長所に目を向ける。
	・物事を前向きに捉える。
	・人の役に立つ喜びを体感する。
	これまでの授業
	・コミュニケーションゲームで他者に関心をもつ気持ちを育む。
	・リフレーションゲームで物事を前向きに捉える練習をする。
	前向き宣言四か条の目的
	・これまでの授業や奉仕活動を振り返りながら、夏休みにどんなこと
	をしたら人に喜ばれるか、毎日を楽しく過ごすためにはどんなこと
	を心がけたらよいかなどを、自ら考えることができるか把握する。
	ANALYSIS SECTION
	2.54 - 1.55 - 1.
	総和7項第45年 /
	AND CAPTURES
	Section Control of the Control of th
	#101000 at 1910
	BRANCH - LANGUAGE - LA
	使から あよりない 中の中立で 中部、いっちは 中のころか
	15-1822-1-0156, 40 Ex Religible 44488181/-
オナル) 日華 フ ゲー	to !
材料、購入先 予算価格	なし
少界心位 	
備考	対話的な活動を毎回設けることで、自分の思いを伝えることの楽しさ
	や喜びを感じられるようになっている。その気持ちを大事にしなが
	ら、相手の話を最後まで聞く力も同時に高められるようにしたい。